

「借金大国日本を救う税制改革」

拝復

ようやく夏が過ぎつつあるようです。日中は日が出ると 30 度近くまで行きますが、朝晩が全く違い



ます、「涼しい」。先日対馬に、恒例のダイビングに行ってきましたが、
天気があまりよくなかったせいもありましたが暑い、とは感じませんでした。名物、エチゼンクラゲ



の姿もどこにもなし。ちょっと拍子抜けでした。と、のんびりした話をしていない



ようです。リーマン・ブラザーズの倒産から一夜、とりあえずA I G は何とかな
りそうだ^^ ;、とすることで株式市場は落ち着きを取り戻したようですが、爆弾を抱えているのは以前
と同じ。いつ爆発をするか汲々とした毎日が続きます。去年のお届けした「サブ・プライムを解く」([N
L10号](#)、[12号](#))で、予測した通りになったのはとてもうれしいのですが、喜んでいる場合ではありませ
ん。何かをしなければいけないのかもしれませんが、何も手がない。**これが今回の金融危機の悲惨なところ
です。レバレッジ(てこ)を効かせているため、損害額がかつての恐慌よりも遥かに大きい。**

前置きが長くなりました。今回のテーマは「政府、自治体で約 1000 兆円の借金」を抱える日本を何と
か救う手はないものか。ひとつ、手を見つけました。あらかじめ申し上げますが、暴論です。でも、こ
のくらいの荒療治をしないと借金を抱えて日本が「デフォルト=倒産」します。

ところで少し変な感じがしませんか？借金を 1000 兆円抱えている日本が、海外からそれほど厳しい目
で見られていません。むしろサブ・プライム問題では「比較的軽症」とまで言われます。原因ははつき
りしています。国民が持っている資産が 1500 兆円近くあるからです。日本は国内問題として、処理がで
きるでしょ、と思われています。どういうことでしょうか。実は借金 1000 兆円の担保はこの国民の資産だ
からです(詳しく書くと物凄く長くなるので、ひとまずこう思ってください) 郵便局の貯蓄は大量の国



債発行の原資です。

巧妙な借金です。しかも金利はほとんどゼロ(T_T)

結論から申し上げます。この国を救うために税制改革をします、

「相続税を一律、80%」とします（例外なし）。

暴論でしょ（笑）。

しかし日本のデフォルトを避けるには、これしかない、と思うようになりました。

具体的な論に入る前に現在の相続税制について述べます。私も今回調べるまで、全く知りませんでした。そりゃそうですね。両親とも健在です。現在相続税の課税対象となっているのは年間約 10 兆円、実際の課税額はわずか 1 兆円です。ちょっと少なくないですか？個人資産が 1500 兆円あるとしたら、30 年で世代が入れ替わるとすると、年額 50 兆円はあるはずですよ。このうち実際の税額は 1 兆円とはわずか 2%！

相続税の仕組みは基礎控除と言う概念があります。この控除が実に大きい。一相続当たり 5000 万円、プラス法定相続人一人につき 1000 万円。配偶者と子供が二人いれば 8000 万円までは課税されないのです。仮に一億円の遺産があっても課税対象となるのは、2000 万円。で、実際に支払う相続税は 200 万円！

なんじゃそりゃ！ほとんどただじゃん！

ですよね。[国税庁のHP](#)をのぞくと、こんなページがあります。確かにその通りなんです。ちなみに 100 億円の遺産だとすると、税額は 30 億円。案外ちゃんと取っているじゃないですか、と一瞬思いますが、70



億円が手にはいります。不労所得で。実は小泉さん

が首相の時に最高税率を 70%から 50%

に引き下げました。お金の持ち優遇策です。

不労所得と書きました。ここからが本番^^;。なぜ、相続税なんていう税金を払わなければならないのか？根拠になる考え方は次の二つです。（ウィキペディアより）

- ① 人は死ぬときに、生前に築いた財産を社会に還元すべきであるとの考え方。
- ② 遺産取得税・相続という偶発の事象による財産の取得を抑制すべきであるとの考え方。
労働収入や投資収入などの他の経済収入に比べて遺産収入は経済活動に対する報酬が皆無に等しい。よって経済の効率から考えてその税率は高く設定すべきである。

そう、もともと自分の努力とは関係のないお金・資産。突然入ってくる巨額の大金もともとないものだと思いますか？^^;

まあ、それでも困るのは同居をしているケースと、一緒に事業をしているケース
唯一の例外：居住用住宅は一軒のみ控除する（お墓も）

事業の場合はとても難しい（ちょっと考えさせてください）（笑）。m(_ _)m

ただし、

2000万円までは一律控除を認めます。（全くゼロは法案が通らない^^;）

一年間の死亡者は約 100 万人、遺産は 50 兆円、80%課税で税収は 40 兆円！

もうこの国の借金の事は考えなくてよくなります。将来的には所得税も住民税もいなくなるかも！

もしくは、「遺産の 80%を税金にもっていかれてしまう」なんて、ばかばかしいですね。

そうするとお金がどんどん消費に向かいます。土地も株もダメです、消費だけ。


消費に回ると、景気が良くなります。景気が良くなれば税収も増えます。

「風が吹くと」のように聞こえる方もいらっしゃるかもしれませんが、どちらでもいいのです。

- ①相続税 80%←即国庫に入って借金の返済財源としましょう 40 兆円
- ②消費が活発になれば景気が良くなり、税収も増えます→一般財源
- ③シンプルな税制なので、税務署と税務官の仕事を大幅に軽減します（人員削減）
- ④親の金なんかには依存しないで自立する力をつけましょう（ニート、引きこもりが減る）
- ⑤格差社会の拡大をストップします
(格差をなくせと言うわけではありません。自分の力で勝ちとりなさい、くらいの意味です)

自分のことは自分でやる、という自己責任社会をますます進展させます。

この論議をすると「**お金持ちの金がタックス・ヘイブン**」に逃げってしまうのでは、**と言う論議が必ず起こ**

ります。国税庁の一部と警察の一部を切り出して「相続特殊部隊デルタ・フォース（笑）」 を
作ります。**見つかった場合には全額没収の措置をとります。**ばれた時のリスクを極端に大
きくします。

アメリカ人の老人の多くは借金を残してなくなるそうです。

子供は当然相続拒否をします。親に頼らない価値観が自然と出来上がる。アメリカの大学生は奨学金で大

学に行きます。親に出してもらうなんて笑われます。



遺産は当たり前ですが、高齢者のものです。彼らは消費をほとんどしない。美田を残すのを止めましょう。

自分の人生は自分で切り開く、というのが普通の社会だと思うのですが、いかがでしょう。

格差はあっても良い、「**ただ乗りの格差**」は止めましょう、ということ。



この税制が実施されて困るのはごく一部も富裕層 だけです。

一般の人はほとんど 2000 万円の控除で損をしません。自分で稼いで真面目に仕事をしましょう。人口減少時代の日本を救う税制です。なんか、これで立候補したら結構いいところまでいくかも。正確に計算はしていませんが、9 割の人は現在の相続税よりも損はしません。



マニフェストは「**税体系の変革と社会分配の改革**」 (笑) ←党首です

で、借金返済をしながら、子育て、福祉、年金、教育、人材育成にお金を使いましょう。

あ、ひ弱な政治家の育成資金でもいいかな^^;。そう言えば二人とも「**相続議員**」だ (笑)。



←あ、この人も (笑)

何をふざけたことを書いているのだ、と思われた方が多分普通です。ただ、今の国家財政はこれくらいの事をしないと、どうにもならない状態にあるということから逆算しました。しかも、この 40 兆円の税収により、**消費税をゼロにすることも可能です** (消費税は累進税ではないので貧困層いじめです)。私はこの税制を受けいれます。一生懸命働いて生活しましょう。その上での格差社会であれば大歓迎です。おいしいお酒を飲みましょう。コンサートに行きましょう。**自分で稼いで遊びましょう^^;**。次回は 10 月初旬。そろそろ人事の季節ですね^^;。サラリーマン時代が懐かしい (笑)。

ブログも毎日更新しています! (週休二日で) (笑)。 <http://rresearch.blog103.fc2.com/>

株式会社アール・リサーチ 〒271-0051 千葉県松戸市馬橋 1896-1 ヴィレッジ K・I 馬橋 3 F

Tel 047-342-3181 mobile 090-7428-8999 mail: ryubon@kkd.biglobe.ne.jp

<http://r-research.co.jp/>